



西新井自治会

だより

平成九年三月

自治会広報部

任期を顧みて 会長 須永三郎

梅香る季節となりました。ご町内の皆様には、お元氣でお暮らしの事とお喜び申し上げます。

私も平成三年より自治会長と言ふ要職を引き受け、最早六年となりますが、此の間大過なく無事に過ぎました事は、町内皆様の絶大なるご協力の賜と、感謝する次第でございます。

さて、任期中の事業を報告いたします。

- 一、平成三年より五年まで、西新井四号線(一六〇号)の道路拡幅及び排水側溝工事。
- 一、平成三年より八年まで、石上用排水の大工事完了。
- 一、平成三年、町内須永昇様の土地を借り、スポーツ公園を設立。
- 一、平成五年、待望の十字路に備号機(点滅)と、通学路に白線を引く。
- 一、平成四年、神社前より五〇号測道まで道路拡幅(五〇号)側溝工事を行う。
- ついで、町内行事を報告します。
- 一、恒例の納涼祭は、毎年七月の最終日曜日に、演歌歌手等を招き、福引き抽選会を行い、年々盛大になりました。

自治会総会

平成九年三月三〇日

時：午後一時より

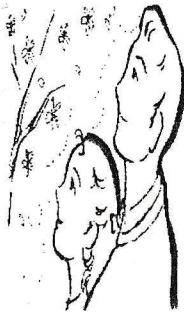
於：自治会館

一、敬老会は、九月自治会館で行い、平成七年までは、敬老者八〇名位が、平成八年には一〇六名となり、年々増員し、高齢化社会を反映しております。

一、秋の山辺体育祭には、平成三年より三年連続優勝という、町内始まって以来の成績を上げました。尚この年は、少年野球が三本、少女ソフト・山辺体育祭と計五本の優勝旗を頂きました。

一、文化祭は、足利地区にも例がなく年々出品者も多くなり、当日は八木節を始め、琴の会・茶の湯を催し更に恒例の「つるし鍋」を振る舞い益々盛大になります。

以上色々申し上げましたが、私は就任と同時に、この西新井町に住んで良かったと思う行政を考えてまいりましたが、ようやく実行に現れた事を喜んでおります。此からも町内の益々の発展と町民皆様の、ご多幸をお祈りいたします。



会計調べ

西新井町隣組世帯数 平成9年3月現在

隣組	1	2	3	4	5	6	7	8	9
世帯数	9	8	12	12	15	19	9	18	12
隣組	10	11	12	13	13	14	15	16	16
世帯数	8	13	14	14	9	9	13	5	
隣組	17	18	19	20	21	22	23	24	25
世帯数	12	15	12	6	17	8	9	18	10
隣組	26	27	28						
世帯数	14	9	10						
					進峰M	合計世帯数			
					29	368			

防犯交通部長 相田勇作

交通安全協会の活動に対しては、町内の皆様には、あたたかいご理解とご協力を頂きまして、心よりお礼申し上げます。

また、ここ数年高齢者による交通事故の犠牲者が急増しております。山辺支部も、「シルバードライバースクラブ」を地区の皆様のご協力により、七月二十四日に発足することが出来ました。

西新井分会は、十一月十七日にカーブミラーの清掃を行いました。これを機会に、交通事故のない町内を目指したいと思っております。

道路行政に思う

副会長 須永 昭

横手橋、モナリザ美容室周辺の要則交差点に、信号機設置の工事が始まったようである。此の交差点は、昔、私も朝の通学時の安全を願って、旗持ち当番の経験があるが、その当時にさえも危険な箇所との記憶がある。

歴代の自治会長、また、関係者の努力によつて、横手橋の拡張、側道の建設等部分的改善はなされたが、依然交通事故の不安解消には至っていない。今回の交差点拡張工事は、大掛かりな思い切った工事に聞いている。

平成七年十一月、山辺公民館に於いて、市長との懇談会が開催された時、此の箇所の拡張整備を、西新井町の要項として発言した一人として、私たちの要望、長年の懸案事項の解決に熱意を持って対処実現された、市長に敬意と大きな拍手を送りたい。

八幡・西新井線は、五十号線から足利市に入る、南の幹線道路として、市としても整備しなければならぬだろう。

幹線道路の土地を買い上げて拡張工事するか、また、区画整備事業で実施するか、将来我々も二者択一をせねばならない時期が到来するだろう。現在は経済不況の折りでもあるが、子供達の幸福と、安全を願う親として、また、町内に住む人達の為にも、安心して住める町造りを考えねばならぬ時期に来ているかもしれない。

最近の交通事故増大と相俟って考えさせられる今日この頃です。

快挙

足利市で優勝



西新井町少年野球部部长 須永 張 真

育成会少年野球部が、昨年の活躍を以て、その一端を報告させていただきます。部員二十八名(女子二名)と多くの参加を頂いております。然し、体格は他チームに比べて小振りで一見貧弱なチームでした。然しそれが頑張ったのです。

八年度成績二勝三敗一分けて足利市の「町内対抗少年野球大会」「山辺地区少年野球大会」「早川山鳩旗杯少年野球大会」「山辺・矢場地区育成会少年野球大会」の四大会に出場、優勝三回・準優勝一回という、未曾有の成果を挙げました。

中でも七月に行われた。足利市町内対抗少年野球大会において、西新井町が初優勝を成し遂げました。二決勝の相手は同地区の八幡一、二丁目でした。内容は劇的な大逆転勝ちで、出場七〇チームの頂点に立ったのです。本球場で応援してくれた父母の皆さんは、プレー毎に一喜一憂、本当に手に汗を握るいい試合でした。

最後まで諦めなかつた子供達が勝ったのです。田中志美主将・鈴木大介投手・関谷拓朗捕手を中心に六年生が一丸となり、五年生も負けずに

少年野球部

頑張った成果が優勝につながった試合毎に成長して行く子供達、一人一人全員の好プレーの場面が、今でも脳裏にはつきりと焼き付いています。

五年前須永治夫さんが監督をされていたとき、足利で三位になりました。歴史というものは繋がるものです。これまで寄せられた多くの先輩と指導者の力の賜が、今回の偉業を成し遂げたものと信じています。本場にありがとうございました。

優勝パレードの中で町内の皆様よりのお祝い、須永幸彦さんが撮ってくれた、納涼祭舞台前の記念写真撮影、等々、本当に感謝に耐えられません。子供達も少年時代の思い出として、一生忘れることはないと思います。今後とも、子供達の健全な育成のため、ご指導ご鞭撻賜りますようお願い致します。

祝



ゴミの分別について

保健衛生委員 成田 守

西新井町のゴミステーションの分別状況を見た場合、どう感じますか? ルールを守れば収集後は綺麗になつて見えます。保健委員の立場で見ると、歩みますと、ルール違反が数カ所見受けられます。平成八年一〇月より資源リサイクルの方針で、「五種十二分別」と大変厳しくなりました。説明会も実施、各家庭には分類表が配布されているにもかかわらず、違反ゴミ出しで残されている、粗大ゴミ、ゴミ袋等が放置されている現状です。

特に粗大ゴミは、ステーションに出すことは出来ないのですが、未だに出す家庭があり、ルール違反の黄色紙が張られ、残されてしまっている。自治会でも一部消化をしましたが、完全消化までに至っておりません。

町内の皆様に、次の三項目をご協力いただきたくお願い致します。
一、ゴミを出す場合は、各家庭に配布されている分類表を必ず確認して、収集日と分類が合っている事を見定める。
二、ゴミは指定された置き場に
三、指定日以外は絶対に出さない

自分が出したゴミが残っていないか、自分の目で確認するようにお願い致します。(残っていたら持ち帰って収集日に再度出す)
以上を各人が守っていただき、清潔で・明るく・住み良い西新井町にするために、ご協力お願い申し上げます。

体育部より 体育部長 福田勝男

平成八年度は、山辺地区体育大会に見事優勝を勝ち取る事が出来ました。町内一人一人の積極的な競技への参加と、熱の入った応援の成果と思えます。

体育部も小さな改革を行い、ソフトボール部・健歩会・ゴルフ部三部会が体育部と一体化しました。《ソフトボール部エンゼルズ》。昨年度は、活発な活動で山辺地区ソフトボール大会にて、『優勝』の栄冠を獲得しました。役員の方、お父さんお母さんには、大変お世話になりました。

《健歩会》両毛新聞に掲載されるほどに、積極的に活動しております。毎日曜日の朝八時より自治会館前に集まります。皆様の参加をお待ちします。

《ゴルフ部愛球会》役員の大変なる努力によって、西新井町第一回コンペが十二月に開催できました。愛好者の方の参加をお待ち申し上げます。

今後組織の充実を図り、期待に応えられるように致します。ご町内の皆様のご協力を今後とも、宜敷お願い致します。

七月号の新入生に斎藤昂平君が記入漏れでしたお詫びして追加致します。

二三組合の須永茂毅さんの電話番号訂正をお願いします。七一一六六一五です。八年度会計収入一、六四九、六七八円・残高一五二、〇五九円にお詫びして訂正。

編集後記

八年度末の広報お届けします。ご意見投稿お待ちしております。ご
広報部長 小林秀雄